

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 26 日 (2006.1.26)

【公表番号】特表 2002-508506 (P2002-508506A)

【公表日】平成 14 年 3 月 19 日 (2002.3.19)

【出願番号】特願 2000-539145 (P2000-539145)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/569 (2006.01)

A 6 1 K 39/005 (2006.01)

A 6 1 P 31/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/44 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

G 0 1 N 33/15 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/566 (2006.01)

G 0 1 N 33/577 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/20 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

C 1 2 R 1/91 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/569 A

A 6 1 K 39/005

A 6 1 P 31/00 1 7 1

C 0 7 K 14/44

C 0 7 K 19/00

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

G 0 1 N 33/15 Z

G 0 1 N 33/50 Z

G 0 1 N 33/53 D

G 0 1 N 33/566

G 0 1 N 33/577 A

C 1 2 N 5/00 B

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 16/20

C 1 2 P 21/08

C 1 2 P 21/08

C 1 2 R 1:91

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 2 日 (2005.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】組換え DNA 技術を使用して調製される組合せポリペプチドであって、配列番号 57、配列番号 53、配列番号 55 および配列番号 35 のペプチドを含む、組合せポリペプチド。

【請求項 2】前記組合せポリペプチドが、ペプチド間に G l y - C y s - G l y 結合をさらに含む、請求項 1 に記載の組合せポリペプチド。

【請求項 3】生物学的サンプル中の T . c r u z i 感染を検出するための方法であって、
以下：

（ a ）該生物学的サンプルを、請求項 1 または 2 に記載の組合せポリペプチド、あるいは保存的置換および / または改変のみが異なる該ポリペプチドの改変体と接触させる工程；ならびに

（ b ）該生物学的サンプル中の、請求項 1 または 2 に記載の組合せポリペプチドに結合する抗体の存在を検出し、そこから該生物学的サンプル中の T . c r u z i 感染を検出する工程、
を包含する、方法。

【請求項 4】前記生物学的サンプルが、血液、血清、血漿、唾液、脳脊髄液、および尿からなる群より選択される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】前記組合せポリペプチドが固体支持体に結合される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】前記固体支持体が、ニトロセルロース、ラテックス、およびプラスチック材料からなる群より選択される材料を含む、請求項 5 に記載の方法。